

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	最上川上流大久保遊水地水理模型実験検討業務
業 務 概 要	・水理模型実験（二次元、三次元） 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 東北地方整備局 山形河川国道事務所長 森田 裕介 山形県山形市成沢西四丁目3-55
契 約 年 月 日	令和 6年 3月25日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋浜町3-21-1
契 約 金 額	23,353,000円(税込み)
予 定 価 格	23,353,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	山形河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 6年 3月26日
履 行 期 間 (至)	令和 6年12月20日
備 考	

契 約 理 由 書

業 務 名： 最上川上流大久保遊水地水理模型実験検討業務

契約の相手方： 株式会社建設技術研究所

住所： 山形市本町 1 - 4 - 2 7

電話： 023-615-1785

契 約 理 由：

本業務は、最上川上流河川改修事業の一環として、大久保遊水地における水理模型実験を行うものである。

本業務の履行に当たっては、洪水調節機能を満足する越流堤諸元の設定について検討するための幅広い提案能力を持つ等、高度な知識と豊かな経験が必要不可欠であることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式にて技術提案を求めたところである。

技術提案は、株式会社建設技術研究所から提出され、提案内容を審査・評価したところ、参加表明者・予定管理技術者の専門技術力に関する必要条件を満足しているほか、複数水深（越流堤・遊水地内）条件における効果的な越流堤水理模型実験（二次元）にあたっての着眼点について、的確な提案がなされており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたことから、山形河川国道事務所建設コンサルタント選定委員会において、特定されたものである。

以上から、会計法第29条の3第4項並びに予決令第102条の4第3号の規定に基づき、上記企業と契約を締結するものである。